人材業連15-030

2015年4月1日

ラインマネージャー経由全社員各位

人材開発部長　吉垣玲子

英語公用語化に向けた今年度の育成施策について（ご連絡）

　英語公用語化については、昨年度の教育マイルストーンで示された目標を踏まえ、人材開発部として育成目標を設定し、具体的な取り組みを図ってきました。

　今年度は、下記のような英語公用語化に向けた育成施策を推進します。英語公用語化に早期に対応できるよう、常日頃からの一層の研さんをお願いします。

記

**今年度の実施施策**

　昨年度提示しました教育マイルストーンの中で、英語公用語化の目標は次のように定められています。

情報交換・共有の基本になるのは「ことば」である。我がABCグループは公用語を英語にすることを目指し、一般の会話や会議、文書における相互のコミュニケーションを英語で行うための活動を推進する。2016年度中には、英語による読み書き、会話の能力を全社員が身に付け、2017年度には英語公用語化が遅滞なく定着できるようにする。

　この目標を踏まえ、今年度はステップアッププランの2年目として、以下の施策を実施します。

TOEICによる英語レベルチェック

TOEICテストの継続開催および受験料の補助

社内TOEICテストを、昨年度に引き続き毎月開催します。受験料は、全額会社が負担します。外部公開TOEICテストを受験した場合も、同様とします。なお、高スコア（730点以上）の方の受験は自由とします。

TOEICスコアの登録

全社員の英語レベルを把握するために、TOEICスコアをまだ登録していない方は今月中に登録してください。登録方法は、人材開発部のサイトで確認してください。

英語レベルアップの支援

英会話スクール@オフィスの継続

昨年、気軽に英会話の学習ができるように英会話スクール@オフィスを開設しましたが、今年度も継続し、全支店に拡大します。

TOEIC Bridgeの開催

TOEIC受験の練習用に、受験時間が約半分のTOEIC Bridgeを開催します。費用は、全額会社が負担します。

**今後の目標**

　2016年度末までに、マネージャー全員が600点以上にスキルアップすることを目標とします。

マネージャー以外の方も、次ページの英語ステップアッププランを参考に、スコアアップを目指してください。

以上